

2023 年度 長岡大学シラバス

| 授業科目名 科目コード | 韓国語 I B(Korean I B) 2011-0-12-016 | | | | | 担当教員 | 張 貞善 (チャン ジヨンソン) | | |
|----------------|--------------------------------------|---------|------|-----|---|------|---------------------|-----|----|
| 科目区分 | 教養科目 | 必修・選択区分 | 選択必修 | 単位数 | 2 | 配当年次 | 1 年次 | 開講期 | 通年 |
| 科目特性 | 資格対応科目 | | | | | | | | |

① 授業のねらい・概要

日本語の語順とほぼ同じであり、文法も酷似している隣国朝鮮半島の言葉（韓国語）と文字（ハングル）を学ぶ。韓国語は世界の言語の中で最も日本語と似ており、短期間で最も上達できる言語である。韓国語と日本語が似ていることは前期ではそれほど体感することはできないが、後期になるとたくさん体感できる。ところで、「外国语一つぐらいできなきや」の時代に生きている。その外国语を韓国語にし、積極的に挑戦してほしい。前期は主に文字の読み書きができるようになり、後期は簡単な会話ができるようになる。また、授業内容は基礎的なものである。「ハングル」能力検定試験 5 級に対応している。

② ディプロマ・ポリシーとの関連

コミュニケーション能力

③ 授業の進め方・指示事項

大きな声で発声し、反復学習を行う。

④ 関連科目・履修しておくべき科目

なし

⑤ テキスト（教科書）

李志暎 (2010) 『できる韓国語 初級 I (新装版)』アスク

⑥ 参考図書・指定図書

⑦ 評価 A に対応する具体的な学習到達目標の目安

- (i) 文字の読み書きができる
- (ii) 動詞や形容詞の変化ができる
- (iii) 簡単な日常会話ができる

⑧ ルーブリック

| 評価項目 | 評価基準 | | | | |
|---------------------|--------------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|------------------------|
| | S 到達目標を越えたレベルを達成している | A 到達目標を達成している | B 到達目標達成にはやや努力を要する | C 到達目標達成には努力を要する | D 到達目標達成には相当の努力を要する |
| (i) 文字の読み書きができること | 子音と母音の組み立てを十分理解し、ハングルを見てすらすら読むことができる | 子音と母音の組み立てを十分理解し、正確に読むことができる | 子音と母音の組み立てを理解し、少々間違えながら読むことができる | 配布資料を見ながら読むことができる | 配布資料を見ても読むことができない |
| (ii) 動詞や形容詞の変化 | 規則変化、不規則変化が正確にできる | 規則変化、不規則変化がかなり正確にできる | 規則変化が正確にできる | 規則変化に少々の間違いはあるが、意味は通じる | 配布資料を見ても変化ができない |
| (iii) 簡単な日常会話ができること | 教室内で使われる日常会話が上手にできる | 教室内で使われる日常会話が発音上の問題はあるが、意味は十分通じる | 教室内で使われる日常会話が資料の単語を見ながら成り立つ | 教室内で使われる日常会話が教員の助力を得ながら会話が成り立つ | 教員の助力があっても会話が成り立たない |

⑨ 学習の到達目標（評価項目）とその評価の方法、フィードバックの方法

| 学習到達目標（評価項目） | 試験 | 小テスト | 課題 | レポート | 発表・実技 | 授業への参加・意欲 | その他 | 合計 |
|---------------------|-----------|------|-----|------|-------|-----------|-----|------|
| 総合評価割合 | 50% | 20% | 10% | | | 20% | | 100% |
| (i) 文字の読み書きができること | 20% | 10% | 5% | | | 10% | | 45% |
| (ii) 動詞や形容詞の変化 | 20% | 10% | 5% | | | 5% | | 40% |
| (iii) 簡単な日常会話ができること | 10% | | | | | 5% | | 15% |
| フィードバックの方法 | 添削して返却する。 | | | | | | | |

⑩ 担当教員からのメッセージ（昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等）

授業時間中には大声で発音をしてほしい。

⑪ 授業計画と学習課題

| 回数 | 授業の内容 | 授業外の学習課題と時間（分） （※特別な持参物） |
|----|-------|-----------------------------|
| | | |

| | | | |
|----|------------------------------|-------------------------------|-------|
| 1 | 講義ガイダンスとハングルについて、 基本母音を読む | ハングル創製の原理としての天地人と陰陽の考え方. 基本母音 | 120 分 |
| 2 | 文字を組み立てる一名前を書く | 母音と子音(平音) | 120 分 |
| 3 | 子音②、文字を組み立てる一住所を書く | 母音と子音(激音と濃音) | 120 分 |
| 4 | 文字を読む—俳句や川柳を読む | 母音と子音(バッヂム) | 120 分 |
| 5 | 文字を読む—俳句や川柳を読む | 母音と子音の応用練習 | 120 分 |
| 6 | バッヂムの基本—国名、都市名、人名を読む | 母音と子音の応用練習 | 120 分 |
| 7 | —です・ます体(①-입니다, 입니까?) 、連音 | 基本パターン, 応用練習。 | 120 分 |
| 8 | —です・ます体 (-이/가 아닙니다) | 基本パターン, 応用練習 | 120 分 |
| 9 | —です・ます体 (-예요/이에요) ① | 基本パターンの練習 | 120 分 |
| 10 | —です・ます体 (-예요/이에요) ② | 応用練習 | 120 分 |
| 11 | —です・ます体 (-있습니다/없습니다) ① | 基本パターンの練習 | 120 分 |
| 12 | —です・ます体 (-있습니다/없습니다) ② | 応用練習 | 120 分 |
| 13 | —です・ます体 (-에 있어요) ① | 基本パターンの練習 | 120 分 |
| 14 | —です・ます体 (-에 있어요) ② | 応用練習 | 120 分 |
| 15 | 前期内容の総復習 | 前期の内容の確認 | 120 分 |
| 16 | —です・ます体 (-ㅂ/습니다) ① | 基本パターンの練習 | 120 分 |
| 17 | —です・ます体 (-ㅂ/습니다) ② | 応用練習 | 120 分 |
| 18 | 否定文(안/-지 않습니다) ① | 基本パターンの練習 | 120 分 |
| 19 | 否定文(안/-지 않습니다) ② | 応用練習 | 120 分 |

| | | | |
|----|------------------------|----------------|------|
| 20 | 漢数字数詞（音読）① | 1－100までを大声で読む。 | 120分 |
| 21 | 漢数字数詞（練習）② | 1－100までの応用練習。 | 120分 |
| 22 | 一です・ます体(-아요,-어요,-해요) ① | 基本パターンの練習 | 120分 |
| 23 | 一です・ます体(-아요,-어요,-해요) ② | 応用練習 | 120分 |
| 24 | 固有語数詞（音読）① | 1－100までを大声で読む | 120分 |
| 25 | 固有語数詞（練習）② | 1－100までの応用練習。 | 120分 |
| 26 | 過去形(-았/었습니다, -았/었어요) ① | 基本パターンの練習 | 120分 |
| 27 | 過去形(-았/었습니다, -았/었어요) ② | 応用練習 | 120分 |
| 28 | 敬語(-[으]십니다, -[으]세요) ① | 基本パターンの練習 | 120分 |
| 29 | 敬語(-[으]십니다, -[으]세요) ② | 応用練習 | 120分 |
| 30 | 後期総復習 | 前期と後期の内容の確認 | 120分 |

⑫ アクティブラーニングについて

読み書き能力の確認のため、簡単な小テストを行う。

※以下は該当者のみ記載する。

⑬ 実務経験のある教員による授業科目

実務経験の概要

実務経験と授業科目との関連性